

誰もがいつまでも楽しめるニュースポーツ。このコーナーでは、さまざまなニュースポーツの魅力を紹介します。

今月のスポーツ
カローリング

カローリングは、氷上で行うカーリングを、体育館など身近な施設のフロアで手軽にできるように考案されたスポーツです。ストーン代わりに底面に3つの車輪がついた「ジェットローラー」と呼ばれる円盤を用品。カーリングと同様、投げ終えた後、ポイントゾーンの中心に最も近かったジェットローラーを投げたチームに得点が入ります。



▲ジェットローラー



▲ポイントゾーン



競技のここが楽しい!

ジェットローラーをポイントゾーンに近づけるだけでなく、相手のコースをふさぐように投球するなど、戦略を練って得点を競います。



スポーツ推進委員

おくがわ きよみ

奥川 清美 さん

簡単なルールと使いやすい用具で、子どもから高齢者まで楽しめます!

AGF鈴鹿体育館で、カローリング用具の貸し出しを行っています。

問合せ スポーツ課 ☎ 382-9029 📠 382-9071



ひとまち・モータースポーツ

鈴鹿8耐を盛り上げよう

今年も8月4日(金)～6日(日)に鈴鹿8時間耐久ロードレース(鈴鹿8耐)が開催されます。鈴鹿8耐(決勝)の前夜祭に合わせて行われる交通安全パレード「バイクであいたいパレード」には、約500台ものバイクが参加し、出発会場となる「鈴鹿ハンター」店内では、バイクにちなんだイベントが行われます。その一つが、今年創立75周年を迎えたホンダの貴重なバイクの展示です。「スーパーカブ」や「CB750Four」初代モデル、㈱モリワキエンジニアリングがレース用に改造した2019年鈴鹿8耐参戦マシン「ホンダ CBR1000RR SP2 モリワキ改」など、伝説の車両が勢ぞろいします。革新と挑戦に満ちたホンダの歴史を、会場で感じてみてください。また、バイクを運転する楽しさを子どもたちに感じてもらう「キッズバイク」も行われますので、ぜひ親子で参加してみてください。

世界選手権シリーズの一戦として行われる鈴鹿8耐ですが、鈴鹿を拠点とするアマチュアチームも多数参戦します。私たちにとって身近なレースですので、皆さん一緒に、鈴鹿8耐を盛り上げましょう。



▲2019 ホンダCBR1000RR SP2 モリワキ改

なかのよししげ

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード

新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行されたことに伴い、市役所でも、長らく窓口に設置されていた飛沫防止パネルが撤去されました。約3年間、見慣れていた光景が一変し、コロナ禍前に戻ったことを実感しているところです。



さて、この夏、これまで自粛していた旅行などを予定されている方も多いのではないのでしょうか。かという私も、子どもの夏休みに合わせて、県外への家族旅行を計画しています。思春期を迎えつつある小学6年生の長男が、喜んで旅行に行ってくれるのも今回が最後になるのではないかと、すでにセンチメンタルな気分になっています。コロナ禍で積み重ねられなかった家族との思い出を、取り戻したいと思います。

皆さんもたくさんの思い出ができるよう、この夏を有意義にお過ごしください。(一)